

世界の家・街並み

フィンランド共和国 ヘルシンキ

Republic of Finland



「森と湖の国」フィンランド共和国。北欧デザインの宝庫としても名高い。陶器のアラビア社、テーブルウェア、特にガラスが有名なイッタラ社、カラフルなパターンで日本でも人気の高いテキスタイルのマリメッコ社、携帯電話のノキア社等。そして20世紀を代表する世界的な建築家、都市計画家、デザイナーであったアルヴァ・アアルト氏（1898-1976）を忘れてはならない。

The Finnish Republic, a land of forests and lakes. Particularly famous as a treasure house of Northern European design. There are the pottery styles of Arabia Finland, the tableware, and especially the glass designs of Iittala, the colorful patterns of Marimekko's textiles, beloved even in Japan – and then there's Nokia's cellphones. Nor can we forget Alvar Aalto (1898-1976), one of the 20th century's most representative architects, city planner and designer. Helsinki, sometimes called the Maiden by the Baltic, blessed with fresh greenery, nurtured by the water, is a beautiful and elegant city. It's more than beauty, though; a cultural richness that imbues every place, every casual object, with a natural design that simply takes your breath away.



鈴木利美 (Rimi Suzuki)

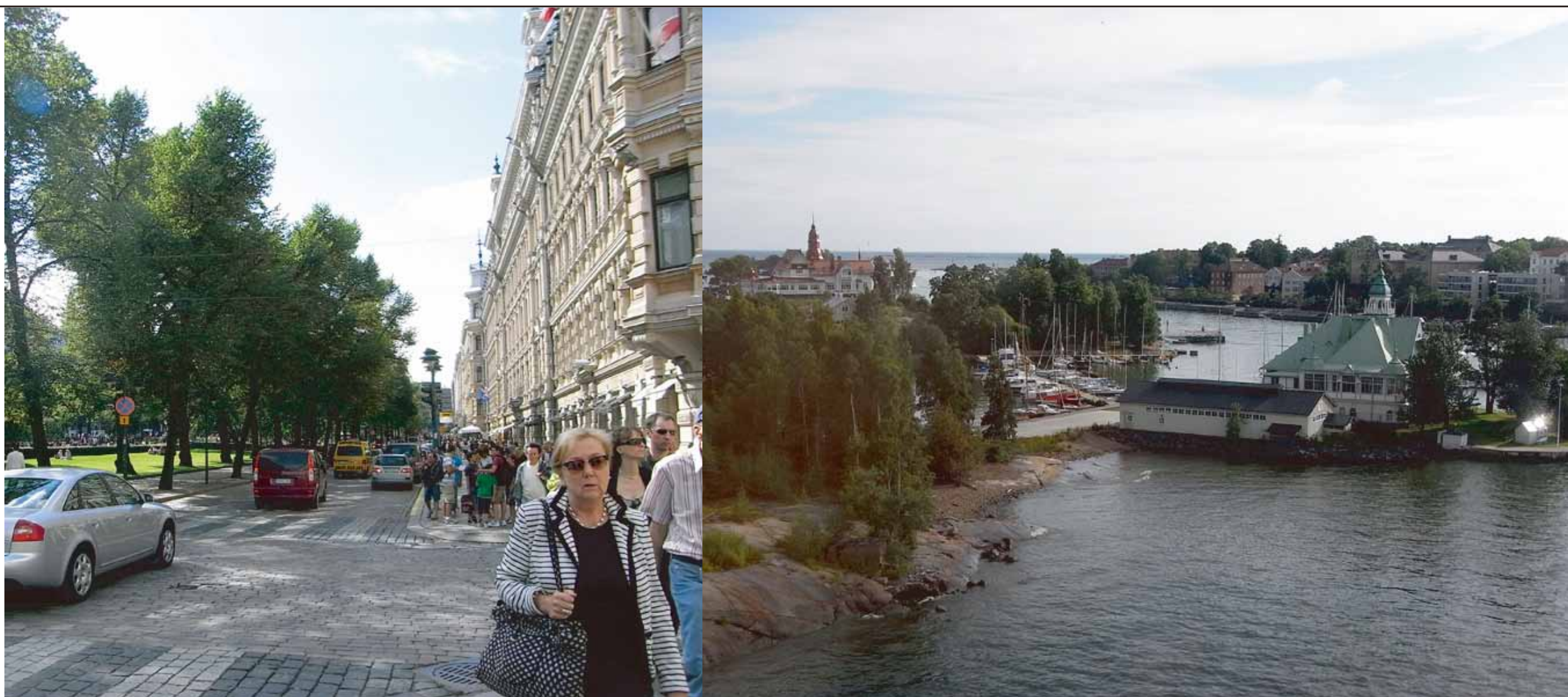


フィンランド共和国 Republic of Finland

面積 338,145 km²、人口≒5,200万人（2010年）
農業と林業中心の経済体制から、ハイテク産業の先進国へと変化を遂げた。また、女性の社会進出は世界最高レベルとして有名である。

首都：ヘルシンキ Helsinki

市の陸面積 187.1 km²、人口≒59万人（2011年）
別名「バルト海の乙女」と呼ばれ、陸地の2倍半もの海域をもち315の島がある。緑も多い。
【建築】1808年の大火で町の2/3が消失した為、新古典主義建築の多い審美的な近代都市に生まれ変わった。その後、アール・ヌーヴォー、民族ロマン主義、ネオ・ゴシック主義を経て、モダニズムの今に至る。



出展：RIIHITIEN TALO THE AALTO HOUSE (アアルト財団)

アアルト自邸 VILLA AALTO (1936)

by. Aino&Alvar Aalto

建築業界で知らない人はいない北欧の大巨匠、アルヴァ・アアルトの自邸である。小高い丘の上であり、スタジオと自邸からなる。家と庭の関係、開口部の位置空間の大きさ・形状、素材、色、質感、そして勿論家具と全てに配慮が行き届いているにも関わらず、それゆえの息苦しさは無い。穏やかで、太くゆったりと流れる時間を感じた。“家の真髄、ここにあり！”



←ヘルシンキ現代美術館 [キアズマ]

CHIASMA(museum of contemporary art, HELSINKI)

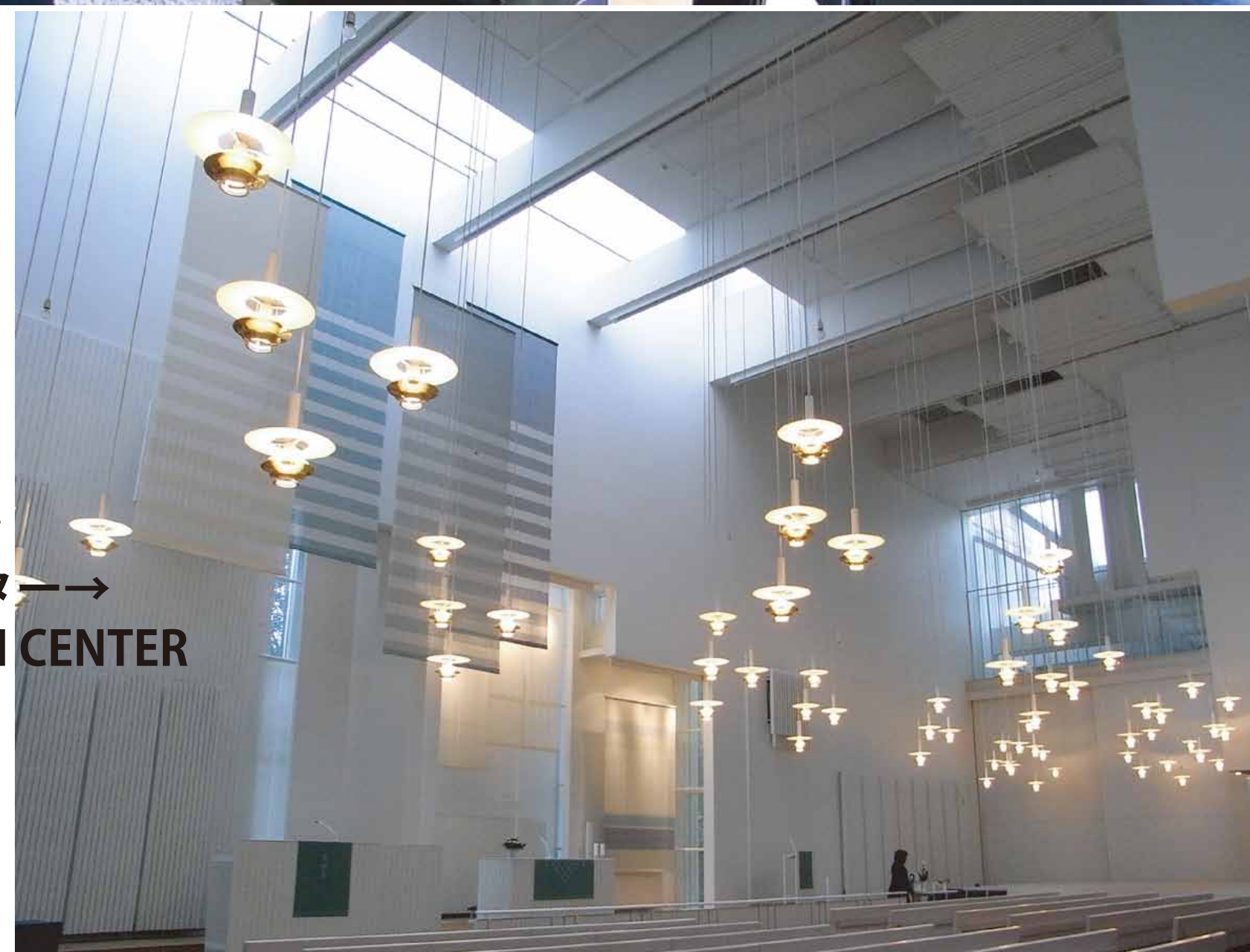
1998 by. Steven Holl

幹線道路側の直方体と、背後で大きくカーブした魚の鱗のような東棟が特徴。妻側の出入口から中に入ると、左側へカーブするパースがかったスロープが目に入り、展示室、廊下、スロープを交互に出入しながらぐるぐる上っていく仕掛。

ミュールマキ教会・教区センター→ MYYRMÄKI CHURCH & PARISH CENTER

1984 by. Juha Leiviska

光と照明が圧倒的に美しい！
白樺林に囲まれた教会で、垂直的なルーバー状の壁を複数重複させて外観を特徴づけると同時に、その隙間から内部へ光を導き入れる。内部は全てが白く、ファブリックに少しだけ彩色。
圧巻は、礼拝堂の照明。無数の光が天から降り注ぎ、地上にいる事を忘れさせる。



製作者&ザリガニを食べた人：鈴木利美/ダンス建築研究所
produce by Rimi Suzuki, who ate crawfish.